

# はもりあ

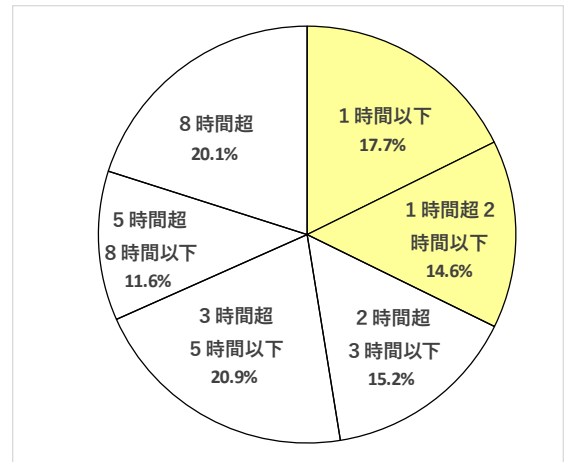
「はもりあ」とは造語で、女性と男性の協働という素敵な“ハーモニー”が奏でられる“中核エリア”という意味です。  
2006年10月に公募で決定した男女共同参画センターの愛称です。

2020年1月発行

## 育休中の男性の1日あたりの家事・育児時間は？

日本財団と子育てQ&Aアプリ「ママリ」を運営するコネヒト株式会社が共同で「パパ・ママの育児への向き合い方と負担感や孤立感についての調査」を「ママリ」のアプリ利用者（子どもがいるママ）に実施しました。この調査の中で、夫・パートナー（以下「夫」）の育児休業に関するアンケート項目もあり、回答者3,899人のうち夫が育休を取得したのは508人でした。そのうち、半数以上の291人が1カ月未満で、2カ月未満が97人、3カ月未満が35人、1年以上が23人と続いています。そして、育休中の夫の1日あたりの家事・育児時間の設問では、「3時間超5時間以下」（20.9%）が最も多く、次に「8時間超」（20.1%）、「1時間以下」（17.7%）と続いています。また、「1時間超2時間以下」も14.6%を占め、1日に2時間以下しか家事・育児をしていない夫は全体の約3割を占めました。また、夫の育休の満足度も尋ねており、「とても満足」が32.3%、「まあまあ満足」が43.7%と4分の3以上が満足している一方、「あまり満足していない」が16.3%、「不満」が7.7%でした。満足の理由をみると、「スタートから育児に参加してもらうことで今も継続して参加してもらえたから」、「一人じゃないということが心の余裕に繋がった」などがあり、不満の理由として、「日数がもっと長くほしかった」、「育休を取っても家でだらだら、結局家のことは私がやっていた」などがありました。育休義務化の話も出ていますが、夫の育休取得が必要か、育休中の役割分担など、事前に夫婦間でよく話し合うことが必要だと思います。

【育休中の夫(パートナー)の1日あたりの家事・育児時間】



【日本財団×「変えよう、ママリと」調べ】より

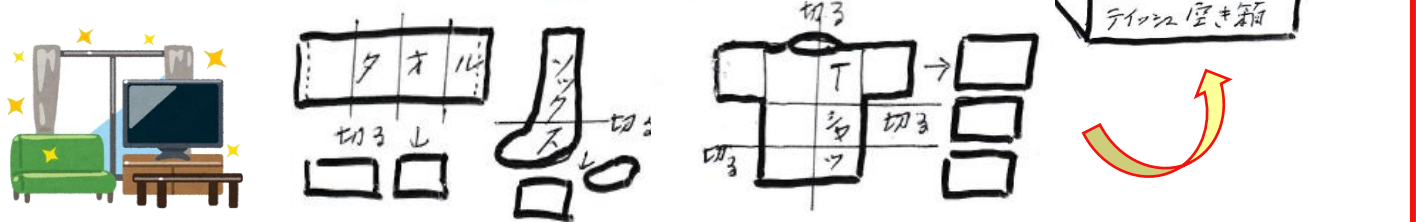
1月のイベントカレンダー						
日	月	火	水	木	金	土
			1 元日	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11 働く女性、働きたい女性のための就労相談
12	13 成人の日	14	15	16	17	18
19 トーキングテラス	20	21	22 働く女性、働きたい女性のための就労相談	23	24	25 男性電話相談
26	27	28	29	30	31 はもりあフェスタ 初日	2月1日(土)、2日(日) 「はもりあフェスタ」があります。ぜひご参加ください。

# 「K子ばあばの暮らしのヒント」～生活智恵子の衣食住～

## ◆その1 住の巻 掃除は家庭にあるものを利用してお金をかけず、手をかけて

- ① ガラス磨き・・・古新聞を丸めて、窓ガラスを拭く。  
市販の溶剤より汚れがおちて二度拭きなし。そうきんのように洗う必要なし、使い捨て。
- ② 玄関掃除・・・新聞紙をぬらし、固く絞り、ちぎって床にまき、ほうきで掃いてちりとりで回収。ほこりをたてずきれいに。
- ③ 台所の油よごれ・・・洗剤に酢を加えて、古布で拭く。  
ストッキングも汚れがとれる。使い古しのハブラシもレンジの隙間で活躍。

日頃から、使い古しのタオルやTシャツ類を大きさを決めて、ハサミで切って空き箱に入れておくと便利！



男女共同

## さんかく eye

このコーナーでは、はもりあ四日市のスタッフが、本を読んだり、映画を観たり、お話を聞いたり、また、日々の生活の場面で感じたことを綴っていきます。もちろん、『男女共同参画』の視点★を通してね。

オリンピック・パラリンピックイヤーが幕開けしました。

今大会のコンセプトは、「すべての人が自己ベストを目指し、一人ひとりが互いを認め合い、そして、未来につなげよう」です。さまざまな人種、性別、言語などの違いを肯定し、そのことを自然に受け入れ、共に認め合い、そして、未来に受け継ぐ。当たり前のことかもしれませんが、素晴らしいことですよ。

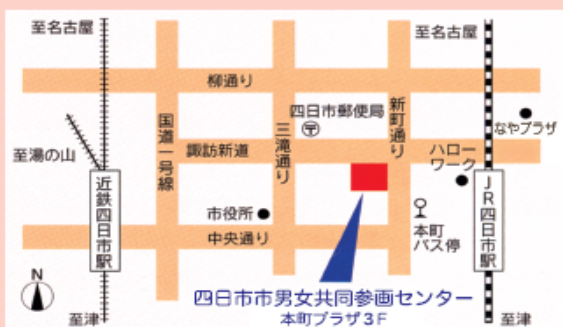
また、昨年の新語・流行語年間大賞は、ラグビー日本代表チームのスローガン「出身地や文化などの違いを乗り越えて一つになる結束したチーム」という意味の「ONE TEAM」でした。新たな価値観を共有できる大会を通して、スポーツをする人も観る人も一つになるってすてきですよ。ラグビーワールドカップでは、「にわかファン」も増えましたが、オリンピック・パラリンピックは、大勢の人たちが楽しみにしています。今大会がきっかけになり、だれもがいきいきと輝き、多様な生き方ができるようになるといいですね。

【人生2回目の東京オリンピックが楽しみな担当:C】

○●◎あとがき◎●○

今年、十二支の最初となる「子（ね）年」です。神様が干支を決める時に、ネズミが一番早く神様の家にたどりついた牛の頭に乗れ、牛が家に着いた途端に飛び出し、一番に神様の元にたどり着いたという寓話があります。正確な干支は「庚子（かのえね）年」ということになり、新たな環境や局面に向けて体制を整えていくのに良い年であり、全く新しいことにチャレンジするのにも適した年だそうです。

皆様のご多幸をお祈りします。



四日市市男女共同参画センター（はもりあ四日市）

〒510-0093 四日市市本町 9-8 本町プラザ 3F

TEL.059-354-8331 FAX.059-354-8339

●開館時間 AM9:00～PM9:00

●休館日 日曜日、月曜日、祝日、年末年始

Eメール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/index.shtml

